

特別2大付録 全国名城地図 / 真田領四城御城印引換券

昭和34年6月25日第3種郵便物認可 通郵番号7号
2020年2月28日発行 毎月1回28日発行 送料100円

旅行読売

2020 4
特別
定価 650円

オトナの旅の道しるべ

美しき城へ

2020 春

遊び心あふれる
個性派の宿

「復興の火」ともる東北

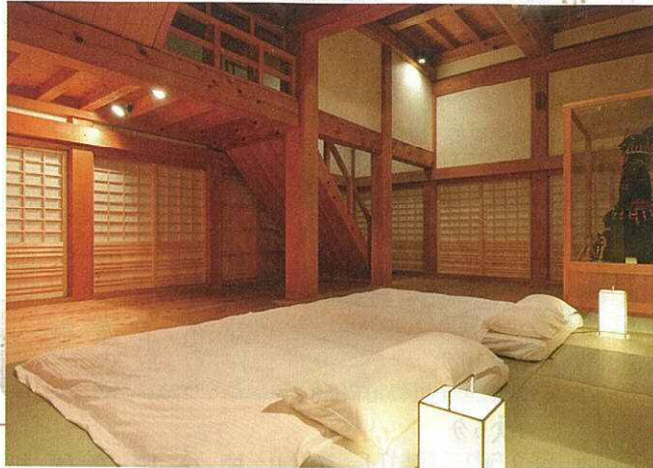
写真 高田城(新潟)

お城 & 武将トピックス

お城に宿泊、武将隊との触れ合いなど、新たな城の楽しみ方が注目されている。面白い取り組みやイベントなど、最新のトピックスを紹介！

泊まれるお城が登場

欧州では、古城を宿泊施設として活用する例がある。日本でも大洲城（愛媛県）、平戸城（長崎県）



など、民間企業がサービスを行う形で、宿泊できる城が誕生する。大洲城では、4月24日から来年3月末まで、30泊30組限定で宿泊客を受け入れる。江戸時代初期、



(上)城主加藤貞泰も過ごしたであろう天守1階で休む
(右下)夕食は、大洲の食材を生かしたフルコースを城内でいただく
(下左)鉄砲隊による祝砲は迫力満点

伊予今治藩主の藤堂高虎らにより、近世城郭の形に修築された城は、明治維新や老朽化で、ほとんどの建物が解体された。しかし、2004年に大洲市市制施行50周年記念事業として、木造建築で復元された。

宿泊料金は2人で110万円（1人に付き11万円の追加で6人まで宿泊可能）。物語仕立ての城主体験もセットになっているのが特徴だ。体験できるのは、城主が馬で入城するシーン。宿泊客は城主になりきる設定で、着物や甲冑を着て参加する。鉄砲隊による祝砲の後、引き馬に乗って入城。伝統芸能を観覧後、地元食材を取り入れたコース料理を味わい、高欄櫓から月を見たり、二の丸に設置された風呂から天守を眺めたりもできる。翌朝は、開園前の臥龍

山荘（国重文）を散策後、園内で朝食を楽しむ。

平戸城では、7月頃から旅館業による宿泊を開始予定。1日1組限定で最大5人まで。宿泊場所は1977年に再建され、九州本土と平戸島を結ぶ平戸大橋を一望できる懐柔櫓。シェフによる料理も選択できるようにする。料金は未定だが、平戸市の条例で1組60万円以下になるそうだ。現在、インスタグラムなどのSNSで紹介することを条件に、無料宿泊ができるアンバサダーを募集している。

大洲城、平戸城とも日本100名城の一つ。めったにできない貴重な体験ができそうだ。

問 VMG総合窓口（大洲城）

☎0120・210・809

問 百戦錬磨（平戸城）

☎03・6206・9176

尼崎城の天守が復活

兵庫県の尼崎城が昨年3月に再建され、公開を始めた。旧ミドリ電化（エディオングループと合併）創業者の安保詮氏が「創業の地に恩返ししたい」と、私財を投じて建設し、市に寄贈したのである。ほかにも名古屋城（木造復元）、高松城、新宮城など、各地で天守再建の動きがあるが、ネックになっているのが、往時の外観や内部構造が分かる写真や図面が残っていないことだ。資料提供者に懸賞金

を出す自治体もある。

問 尼崎城

☎06・6480・5646



尼崎城の天守。3月は再建1周年を記念したイベントが開かれる予定

岡山城で夜間貸切が人気

2018年7月から始まった岡山城天守閣の夜間貸切利用が人気だ。利用時間は、一般公開終了後の17時30分～21時30分までの4時間。最大100人、全フロアが使える。費用は8万2300円（入城料、屋外照明代込み）。利用日の1か月前までに申し込む。追加料金を払えば、不明門や烏城公園本段（天守閣前広場）の併用も可。飲食物の持ち込みもできるので、企業や団体の懇親会をはじめ、結

婚式の2次会などの利用もある。

問 岡山城天守閣

☎086・225・2096



岡山城を貸し切ったパーティー